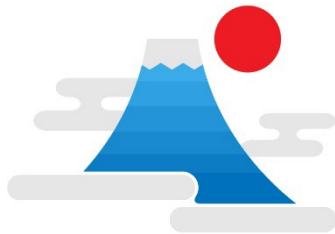




一般社団法人 山口県作業療法士会

それっちゃ

# Yamaguchi



それっちゃデジタル版

巻頭言	.....	2
研修会案内	.....	3
部会より	.....	8
事務局より	.....	11
理事会報告	.....	14
しっちょる	.....	17
編集後記	.....	18

## 巻頭言



## 年頭のご挨拶



一般社団法人 山口県作業療法士会  
会長 木下 大介

会員の皆様、謹んで新年のお慶びを申し上げます。

令和6年、新型コロナウイルス感染症はくすぶりながらも社会全体が活気を取り戻しつつあります。しかしながら、少子高齢化や働き方改革、物価の高騰、地域間格差などといった課題は依然として我々を取り巻いています。

さて、日本作業療法士協会は第四次5カ年戦略として「人々の活動・参加を支援し地域共生社会の構築に寄与する作業療法」を掲げ、地域で暮らす全ての人々を対象としたひとや社会のつながりを創り出す取組を推進しています。また、これらの取組を推進するためには組織力強化は重要であり、卒前卒後の学びの場の充実による入会の促進なども併せて重点的に取組をしています。

山口県作業療法士会におきましても、この協会の戦略と連動し、地域共生社会の実現を目指す事業を精力的に進めております。

令和6年度からは「地域包括ケア推進部」より「地域共生社会推進部」に名称を改め、新体制のもと更なる活動の展開を図ってきました。具体的には地域リエイブルメント推進委員会を中心とした人材育成研修会の実施や、運転と移動支援、こども支援に関連する研修会を実施しました。また、作業療法の質の担保を目的として学術部内に査読委員会をはじめ学会関連の委員会を設置し、教育や学術活動の向上を図っております。更に組織力強化という部分では、養成校卒業生に対し卒前に協会や士会活動や役割の説明や、より身近な組織として感じてもらえるよう士会活動にボランティアとして参加してもらうなど環境づくりにも力を入れています。

このような活動を推進することで県民の皆様が健幸になり、そして社会にとって作業療法が必要であり、有益であることを知っていただく。作業療法士が活躍する場が増える、会員の皆様が自信を持って作業療法士として活躍できる。このような循環を作るべく全力で取り組んで参りたいと思います。

結びに、新しい年が会員の皆様にとって実り多い一年となりますようお祈り申し上げますとともに、皆様お一人おひとりのお力添えとご協力をお願い申し上げます。

# 研修会案内

## 「令和6年度こども支援委員研修会」のご案内

この度、こども支援委員会では沖縄県で学校作業療法を実践されている仲間知穂先生にご講義いただきます。今回は「届けたい教育」に焦点を当てた概論偏となります。来年度は仲間先生に山口県へお越しいただき、ディスカッションを含めたより実践的な内容を検討しています。ぜひご参加ください。

Zoomでのweb研修会といたします。当日Zoomの操作など必要となりますので、事前に準備をお願いいたします。研修を運営するにあたり、皆様にもご協力をいただく点もありますが、多くの学びや気づきにつながるよう、より多くの皆様に参加いただけるようよろしくお願いいたします。

### 記

1. 日 時:令和7年2月16日(日) 10時～12時 (受付9時30分～)
2. 会 場(形式):オンライン研修(Zoom) 「ミーティングID」「パスコード」等は、後日連絡いたします。
3. 対 象 者:県士会員、県士会員外問わず
4. テ ー マ:「学校と家庭と一緒に叶える「届けたい教育」
5. 講 師:こどもセンターゆいまわる 作業療法士 仲間知穂 先生
6. 参 加 費:山口県作業療法士会員:500円、県士会員外:2,500円
7. 支払方法:申し込み後、担当より支払いのご案内メールを送信いたします。パスマーケットを通じての支払いとなります。

### 【注意事項】

パスマーケットの利用にはヤフーIDの取得が必須です。ヤフーIDを取得の上ご利用ください。

できるかぎりヤフーIDの取得をお願いします。

ヤフーIDの取得ができない方は、メール([ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com](mailto:ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com))か電話(083-920-0171)にて事務局に連絡して下さい。振込口座を連絡します。

原則として参加費の返金はいたしません。万が一返金の必要があるときは手数料を差し引いて返金します。

8. 支払期間:令和6年12月17日(火)～令和7年2月5日(水)
9. 申込方法:(<https://forms.gle/ajgAectrhR9LwZez8>)より必要事項を記入して下さい。  
下に添付のQRコードからも申込可能
10. 申込期間:令和6年12月16日(月)～令和7年1月31日(金)
11. 問合せ先:山口県作業療法士会 地域共生社会推進部 こども支援委員会 委員長 上田純也(所属:山  
口リハビリテーション病院) E-mail:[uedajunya11@gmail.com](mailto:uedajunya11@gmail.com) 当日連絡用 TEL:050-3199-1570



### ※連絡事項:

- ① 申込アドレスに、zoomIDとパスワード・パスマーケットをご案内予定です。**連絡の取れるアドレス**でお願いいたします。
- ② 申込後、確認用のメールが送信されます。届かない場合は、申込時のメールアドレスが違っている可能性がありますので、再入力をお願いします。  
※google.comからのメールがブロックされないよう設定をお願いします。何度入力しても確認メールが届かない場合は、担当者へお問い合わせ下さい。
- ③ 複数回入力された場合は、最後の入力を有効とさせていただきます。
- ④ 申込時の会員情報(会員番号・氏名等)は、日本作業療法士協会に登録したものと同一ものを入力してください。以下のURLより確認をお願いします。  
<https://www.jaot.net/mm/#/login> 適切に入力されない生涯教育システムへ登録出来ません。

- ⑤ 研修会中の画面を録画させていただく場合がありますので、ご了承下さい。個人情報の保護については、会の方針に則り適切に運用させていただきます。
- ⑥ 研修会受講時には当該年度有効の県士会会員証と協会会員証を提示してください。会費納入が遅れ、会員証を受けとってない方は振込受領書を提示して下さい。提示が出来ない場合は生涯教育ポイントの発行は出来ません。

## PassMarket

参加費は以下の方法で支払いが出来ます。

- PayPay 残高払い  
PayPay 残高で支払う場合は、PayPay のご利用と Yahoo! JAPAN ID との連携が必要です。
- クレジットカード  
以下のカードで支払い可能です。  
VISA カード・Mastercard・JCB カード・AMEX カード
- コンビニ支払

※原則としてキャンセルされないようお願い致します。

# 令和 6 年度 学術部主催 「9.事例検討 10.事例報告」のご案内

この度、学術部主催で現職者共通研修（9.事例検討 10.事例報告）を行います。2025 年度から作業療法士協会の生涯教育制度が新生涯学修制度に変更となります。現存の現職者共通研修（9.事例検討 10.事例報告）を受講されていない方は、受講する最後の機会となりますので、教育体制が変更となる前に受講してみてはいかがでしょうか。ご参加をお待ちしております。

1. 日 時：令和 7 年 3 月 9 日(日) 10：00～15：00(受付 9：30～)
2. テーマ：9.事例検討 10.事例報告
3. 形式：対面(会場：山口コ・メディカル学院)  
※※※山口県立総合医療センターから開催地変更しています。ご注意ください※※※
4. 定 員：発表者 12 名  
(希望者が多い場合は抽選で決定します。9.事例検討を希望される方の人数制限はありません)
5. 参加費：山口作業療法士会 会員 300 円 非会員 1500 円(終日一律)  
(参加費は返信用メール記載の URL から PassMarket を通じてお支払い下さい)
6. 参加条件：
  - 【9.事例検討のみ履修を希望の方】
    - ・「8.事例検討方法論」まで履修済みであること
    - ・研修内で必ずディスカッション(質疑や発言)をすること
  - 【10.事例報告のみ履修希望の方】
    - ・「8.事例検討方法論」「9.事例検討」まで履修済みであること
    - ・発表方法：パワーポイント 提出用レジュメ A3 1 枚
    - ・発表時間：1 名 10 分+質疑応答 20 分  
※申込時に発表テーマ(タイトル)もお知らせください。なお、レジュメの提出は 2 月 21 日までに問い合わせ先のメールアドレスへ送信してください
  - 【9.事例検討 10 事例報告を同日に履修を希望される方】
    - ・「8.事例検討方法論」まで履修し「9.事例検討」「10.事例報告」を希望の方
    - ・午前に「9.事例検討」を履修し午後「10.事例報告」を履修となります
7. 申込方法：<https://forms.gle/B4mMhFY87AjiFr4x6>
8. 申込締切：2025 年 2 月 8 日(土)
9. 問い合わせ先  
山口県立総合医療センター  
リハビリテーション部 藤村 圭介  
Tel 0835-22-4411 E-mail [rihabiri@ymghp.jp](mailto:rihabiri@ymghp.jp)



# 令和 6 年度

## 第 1 回周南・柳井地区勉強会

### (地域リハビリテーションフォローアップ研修)



お世話になっております。周南・柳井地区勉強会のお知らせです。

1. 日 時：**令和 7 年 1 月 31 日（金） 19：00～20：30**
2. 場 所：**徳山中央病院 8 階会議室（対面形式）**
3. 対 象 者：作業療法士（山口県作業療法士会会員であること）、理学療法士、言語聴覚士、その他
4. 内 容：地域支援事業に関わるリハビリテーション専門職種の連携体制について

～防府市リハビリテーション専門職協議会の取り組み～

講 師：古谷 正登氏（三田尻訪問看護ステーション 作業療法士）

この度、周南・柳井地区勉強会を山口県作業療法士会地域リエイブルメント推進委員会と協働で対面にて開催することにいたしました。

内容は「地域リハビリテーションフォローアップ研修」として、地域リハビリテーション事業に関わる専門職間の連携体制構築に関して防府市リハビリテーション専門職協議会の古谷氏から協議会の設立や運営、また活動内容についてお話をしてもらいます。

より多くのリハビリテーション専門職が地域に出やすくなるための仕組みづくりを考える会にしたいと思います。皆様のご参加をお待ちしています！

5. 参加費：**無料**
6. 申込方法：下記 QR コードよりお申し込みください。
7. 申込〆切：令和 7 年 1 月 29 日（水）
8. 注意事項：作業療法士の方は当日、日本作業療法士協会と山口県作業療法士会の会員証を提示していただけます。忘れないように持参してください。



👉参加希望のお申込み・連絡先👈

医療法人社団 生和会 周南リハビリテーション病院 リハビリテーション部  
作業療法士 御書正宏

TEL：080 - 5608 - 7321 Mail：[yot.shunan.yanai@gmail.com](mailto:yot.shunan.yanai@gmail.com)

\*\*\*\*\*

## 令和 6 年度周南・柳井地区事例発表会のご案内 (聴講希望者募集)

お世話になっております。周南柳井地区事例発表会のお知らせです。

### 第 1 回

1. 日 時：令和 7 年 1 月 11 日(土) 15:30～17:00

#### 発表者

- ① 本田 友春 OTR (徳山リハビリテーション病院)
- ② 塩金 麻紀 OTR (光市立大和総合病院)
- S V：御書正宏 (周南リハビリテーション病院 認定作業療法士)

2. 内 容：事例発表：2 名

S Vによるショートレクチャー：研究計画と研究倫理・利益相反等について (仮)

3. 場 所：ZOOM を使用したオンライン

4. 参加費：無料

聴講希望の方は 1 月 10 日 (金) までに QRコードにて申し込みをお願いします。

### 第 1 回



### 第 2 回

1. 日 時：令和 7 年 1 月 18 日(土) 15:30～17:00

#### 発表者

- ① 佐々木 菜摘 OTR (周南リハビリテーション病院)
- ② 山口 萌 OTR (山口コ・メディカル学院)
- S V：鈴木健朗 (徳山中央病院 認定作業療法士)

2. 内 容：事例発表：2 名

S Vによるショートレクチャー予定

3. 場 所：ZOOM を使用したオンライン

4. 参加費：無料

聴講希望の方は 1 月 16 日 (木) までに QRコードにて申し込みをお願いします。

### 第 2 回



※この発表会での参加および発言にて「9.事例検討」の履修対象となります。(基礎ポイント付与はありません)

※「8.事例検討方法論」を未履修の方は参加・発言されても「9.」の履修とはなりません。

※この事例発表では同日に「8.事例検討方法論」、「9.事例検討」の履修はできません。

ご不明な点は下記連絡先まで ☎

医療法人社団 生和会 周南リハビリテーション病院 リハビリテーション部  
作業療法士 御書正宏

TEL：080 - 5608 - 7321 Mail：[yot.shunan.yanai@gmail.com](mailto:yot.shunan.yanai@gmail.com)

# 研修会報告

## 地域リエイブルメント推進委員会人材育成研修

～地域理解と提案力アップ！行動を引き出すコミュニケーションの基本を学ぼう～

令和6年11月23日 山口県立総合医療センター・救急棟2階研修室

[参加者の声]

山口地区 石田康陽さん

午前中は模擬的な部分で地域ケア会議の中でOTとして意見や提案をしました。一番に思ったのは、自分自身が現場に出たことがないので、頭を柔らかくした発言をしたいと思いました。その方にとってどのようなものがよいか、生きがいにされていることは何か、今後どのように生かすかを患者様の目標をもとにその人の人生に寄り添って提案できると良いと思いました。午後からの池田先生の講義では、患者様に協調する部分や聞き返しが必要だと思い、これまで質問が多くなっていたことに気がきました。これから現場だけではなく、普段の生活から、患者様の関係性を築く上で、気づいていけたらいいと思いました。なかなか他の患者様に自分から話しかけることが得意ではないので、学んだことを意識して患者様の今後のより良い生活の提案をしていきたいと思いました。

宇部・小野田地区 友廣陸翔さん

職場の先輩に勧められて参加しました。地域での活動について模擬会議で現場のイメージが分かりました。MI (Motivational Interviewing) の内容を聞くことができ、普段の患者様の関わりで活用できたらいいなと思いました。難しかったですが、できるところから意識しながら実践でやってみたいと思いました。絶対に役に立つと思いました。今は技術が追いついていないかもしれませんが、いつかは追いついて自分のものにできる日が来るはずです！

山口地区 大嶋純平さん

自立支援型地域ケア会議の印象としては敷居が高いかなと思っていましたが、OT だけということで発言のしやすさがあり、OT の重要性が認識できる場になりました。一緒に地域を盛り上げていけたらいいと思いました。午後の講義で気づいたことは、どうしても患者様のやり取りに経験値が増えると、だいたいこうだろうとトップダウンになりやすいのですが、ボトムアップで引き出して提案ができるやり取りが、良い治療関係を築くことができると思いました。イメージとしてはコンサルタントに近いと感じました。提案はしますが、決めるのは患者様自身です。これから少しでも地域に出て、精神科に対する、怖い、隔離されているというイメージを払拭したいです。誰もが住みやすい地域になってほしいと思います。




# 部会・委員会より

## 【機関誌発行委員会からのお知らせ】

第35回山口県作業療法学会の機関誌（学会誌）は、前回と同様に山口県作業療法士会のホームページから閲覧できます。閲覧にはパスワードが必要となり、県士会の会員証にパスワードが記載されています。

紙媒体の機関誌発送については、「それっっちゃやまぐち」を受け取っている施設へは同封し、それ以外の施設には個別に発送します。また、個人希望者には後日メールにて連絡します。機関誌（紙媒体）の個人希望者は、以下のGoogleフォームよりお申し込みください。

### 山口県OT協会 HPから学会誌が閲覧できます

1. 下記HPより  の学会誌に入り
2. パスワードを記入  
(パスワードは会員証に記載)



### 第35回山口県作業療法士会機関誌（学会誌）紙媒体申し込み

#### 学会誌 紙媒体希望者

申し込み方法：

(<https://forms.gle/jpNjEC85KqMe9cQ96>) より必要事項を記入してください。  
QRコードからも申し込み可能。

申し込み期間：

令和6年11月5日～令和6年1月30日



お問い合わせは下記までご連絡ください。

機関誌発行委員会 担当：上田，嵐川  
メール：yotkikanssi@gmail.com



## 【広報部からのお知らせ】



### 「 県士会×レノファ山口 FC 」 ～山口県ホームタウンデーでの取り組み～



2年連続開催！2024年11月10日に行われたレノファ山口のホームゲーム最終戦で県士会が啓発ブースを設置しました。

今回は県士会のスタッフに加え、学生ボランティアスタッフ（17名）にも協力していただき、総勢26名という大人数での啓発活動を行うことができました。

結果は大盛況！ブースの来場者数は合計300名を超え、沢山の方々に作業療法について知っていただけの機会となりました。来場者の中には村岡県知事やレノファ山口の渡部社長も居られ、普段話することができない方との交流ができ、とても貴重な経験となりました。

啓発活動は、サッカーボウリング、県士会とレノファ山口のコラボイラスト塗り絵、顔ハメパネル写真撮影、作品展示、広報物配布を行いました。サッカーボウリングは子供から大人まで楽しめる内容であり、来場者から楽しそうな歓声が上がっていた事が印象的で、活動のメインのような存在として盛り上がりを見せてくれていました。展示物では、こころの医療センターデイケアの皆様が作成して下さいったレノファ応援ボードを来場者の皆さんと一緒に完成させていく展示内容で、ボードは沢山の応援メッセージで埋め尽くされ、見事に完成していました。山口幸楽苑通所リハビリテーションセンターの皆様からの展示である、毛糸で作成されたレノ丸（レノファ山口マスコットキャラクター）は、昨年度作成された大好評の展示物ですが、今年はなんとレノ丸のユニフォームが紫色バージョンに新調されているという粋な展示となっていました。当日の活動に向け、沢山の方々が色々と考えて準備をして下さっているということを感じ、広報委員としてとても嬉しくありがたいことだと思いました。沢山の方々のご協力があって、今回も本当に良い活動が行えたと委員一同実感しています。

活動後、希望者は試合を観戦して帰りますがこれも魅力の一つです！生の試合は迫力が別格ですね！大声で応援して仲間たちと盛り上がる体験は日常生活では中々ないことで、大変興奮しました。この活動はこれからも継続して行っていきたいと考えておりますので、ご興味のある方は是非来年度一緒にやりましょう！

**参加してくれた学生ボランティアの感想を一部紹介します。**

**Q** 今回のボランティアに参加してどうでしたか？

**A** 作業療法の啓発活動とともに、作業療法士の先輩方と交流ができて学生の私には大変貴重な体験ができました。今後も機会があればぜひ参加してみたいと思います！（1年生）

**A** 塗り絵やサッカーボウリングを体験してもらう中で、作業療法士の仕事を知ってもらうことや、情報が載ったティッシュや付箋を配ることによって啓発活動に繋がる非常に良いボランティア活動だと思いました。また、こころの医療センターからのちぎり絵に来場者からのコメントをと書いてもらったりと、地域との繋がりも感じる事ができました。（2年生）

報告：広報部 笹川 和彦（山口リハビリテーション病院）



\* 写真の掲載については許可を頂いております。

# 事務局より

## 着文書

(R6.11.9~R6.12.3)

<他県士会ニュース>

山梨県 ニュース第 116 号

鳥取県 ニュース 125 号

愛知県 ニュース 194 号

大分県 ニュースNo34

東京都 ニュース No.219

<冊子・パンフ等>

- ・公益財団法人テクノエイド協会 ニーズ・シーズマッチング交流会 2024 開催ご案内
- ・島根県作業療法士会 第 18 回島根県作業療法学会

## 施設情報

(R6.11.9~R6.12.3)

施設情報

<不在籍施設>

(下関地区)

医療法人 天秋会 野村病院



## 財務より

正会員の方へ本年度お送りした振込用紙は、使用期限が 6 月末までのため、現在は使用できません。

会費の納入がまだの方は、郵便局の振込用紙を利用して、至急振込をお願いします。

- ・振込用紙に会員氏名・OT 協会会員番号、**金額 8,000 円**と記入し下記へ振り込んでください。
- ・**会員証が届くまでは、払込受領証を必ず保管**しておいてください。

郵便振替口座

口座番号：01590-5-11556

加入者名：山口県作業療法士会

ゆうちょ銀行

一五九支店 当座預金 0011556

加入者名：山口県作業療法士会

お問い合わせ先：山口県作業療法士会事務局

TEL：083-920-0171

\* 職場の異動などがある場合、振込用紙に変更事項の記入だけでは会員データが更新されません。異動届の提出をお願いします(県士会のホームページからも変更出来ます)。

現在 1 年会費未納で会員資格喪失となります。早急のお振込みをお願いします。

年会費が施設負担になっている会員の方へ

来年 3 月下旬に令和 7 年度会費振込用紙の発送を予定しております。(コンビニ専用振込用紙) 年会費が施設負担になっている施設所属の方には、施設宛の請求書とともに郵便局専用の振込用紙を送付いたします。個人あての振込用紙は送付しません。施設によってルールがそれぞれですので、年会費施設負担の場合でも個人宛のコンビニ専用振込用紙の方が都合がよい場合は、1 月末までに事務局までご連絡ください。

施設単位でお申し出ください。その場合は原則施設宛の請求書は発行いたしませんので、請求書が必要な場合は、その旨ご連絡ください。

## \*会員名簿配布について

会員名簿は、希望のされる施設・自宅会員の方のみへの配布しております。  
 来年度の会員名簿の配布を希望される方は、下記 URL、QR コードよりお申込ください。  
 今年度配布を受けた施設も再度の連絡をお願いします。  
 ※回答締切日：R7 年 2 月末日  
 なお、会員在籍施設一覧は、次年度も作成して全施設に配布いたします。  
 配布は 7 月頃の予定です。

URL：<https://forms.gle/yWY7dLfv5bZiWEKT7>

QR コード：



## \*それっっちゃやまぐち 施設送付について

令和 7 年度のそれっっちゃ送付希望施設の登録を行います。  
 本年度送付登録されている施設も再度の登録をお願いします。  
 送付を希望される施設は、下記 URL、QR コードより、送付希望のご回答よろしくお願いたします。  
 ※回答締切日：R7 年 2 月末日

URL：<https://forms.gle/KnLqg6YoYUQCgq36>

QR コード：



## 休会申請についてのお知らせ

山口県作業療法士会では正会員の特例として休会の取り決めがありますが、この申請は以下の通りとなっております。申請希望の方は必要書類を期間内に提出する必要があります。  
 (令和 7 年度の休会希望の方は、R7 年 1 月 31 日までの届け出が必要です。)

### <休会理由>

以下の理由の場合に休会の申請が可能です。

- ① 出産・育児、介護      ② 長期の病気療養      ③ その他理事会において承認された理由

### <期間・回数>

・4 月 1 日から 3 月 31 日までの 1 年単位で、最大 5 回までです。

### <申請・条件>

・次年度 4 月からの休会を希望する人は前年度の 1 月 31 日までに必要書類をそろえて申請し理事会で承認を得ることが必要です。

[必要提出書類…①休会申請書 ②休会理由の根拠となる証明書(様式問わない)]

・休会しようとする年度の前年度までの会費が完納されていることが必要です。

### <義務の免除>

・休会期間の会費納入の免除

### <権利の停止>

・休会期間中、以下の権利が停止します

選挙権・被選挙権、総会での決議権、本会が主催する学会・研修会の参加、スポーツ安全保険の加入、機関紙・学会誌・その他士会発行物の受取

### <会員履歴等の取扱>

- ・休会期間は正会員としての在籍年数に算入されません
- ・休会期間中の研修受講履歴は無効です

### <復会>

・休会延長の手続きを行わない場合は、翌年度から自動的に復会となります。

(休会を継続希望の場合は、再度、対象年度の前年度の 1/31 までに申請手続きを行う必要があります)

**\*分かりにくい点・ご不明な点がございましたら、事務局へお問い合わせください。**

会員のみなさまへ

## 山口県作業療法士会・施設代表者会議について ～お知らせ～

この度、以下の日程で施設代表者会議を開催いたします。この会議では、皆様と県士会活動や現状を共有すること、新情報をお伝えすると共に意見交換をすること目的としております。特に今回は、次年度より開始となる日本作業療法士協会の新生涯教育制度についての内容を予定しております。リモートという形式ではありますが、会員施設の代表者の方々にご参加いただくことで有意義な情報交換の場になると思っております。

県士会員の所属している施設からは 1 施設から 1 名の代表者の参加をお願いしたいと考えております。多くのご参加をどうぞ宜しくお願いいたします。

尚、自宅会員の方のご参加も可能です。ご都合のつく方は是非ご参加ください。

◇日時：令和 7 年 2 月 7 日（金）19 時～21 時

◇方法：Zoom

◇内容：県士会の現状報告

新生涯教育制度（日本作業療法士協会）に関する説明と情報交換

\*会議内でグループワークを予定しておりますが、参加される代表者の方については、経験年数等  
は関係なく、施設内の山口県作業療法士会員 1 名どなたでも構いません。

\*出欠はGoogleフォームまたは FAX でお願います。（FAX 返信用紙が必要な方は事務局にご  
連絡ください）

\*回答には会員に関するアンケートも含まれております。欠席の場合も必ずご返答ください。

\*返信締切：1 月 15 日

\*ZoomID などについては、後日ご連絡いたします。

\*12 月中旬にも、各施設宛にメールでご案内を送信しております。

\*返信用フォーム：<https://forms.gle/UHL2M6CBzYnp42L86>



# 一般社団法人山口県作業療法士会

## R6 年度第 4 回理事会 議事録

議長: 木下 書記: 鈴木

日 時	2024/11/20(火) 19:00~21:20	(場所): Zoom
出席者	理事: 木下・中村・高山・赤木・石原・池田・井上・岩本・大田・岡藤・河野・木原・鈴木・原・古谷・三宅 監事: 小林・築地 委員: 田村・天野・岡・角上・御書・田谷・濱本	出席理事: 16 名
欠席者	理事: 信久	
事務局	田中・上田・笹川	
事務員	児玉・岡崎	

### 文書・委員推薦依頼等報告

(R6/9/14~R6/11/2 まで)

#### 【県・市町より】

- 各市町
  - 岩国市: 地域支援事業 講師派遣依頼→三宅 OT
  - 宇部市: 多職種連携研修会 受講者推薦依頼 介護認定審査会委員の推薦依頼 →石丸・片山・佐藤・永富・奴田原・信久・河野・上原・宮内・渡辺・八木 OT
  - 下松市: 百歳教室 講師派遣依頼 12/5 →中村 OT
  - リハビリ専門職同行訪問事業→菱川 OT
  - 山陽小野田市: 第 3 回母子保健推進研修会講師 派遣依頼→上田 OT
  - 下関市: 介護認定審査会委員の推薦依頼 8 名→岡藤・藤田・中村・岡本・矢頭・内田・白澤・壬生 OT
  - 周南市: 住民運営通いの場支援におけるリハビリテーション専門職の派遣依頼 11/11 →中村 OT
  - 山口市: 介護認定審査会委員の推薦依頼 5 名 →木原・久保田・田中・寺谷・池田 OT

#### 【協会より】

- 5 歳児健診への参画推進に係る士会への説明会 (JAOT 制度対策部)
- 生涯学修制度の PV 動画の公開について

<各部からの報告・審議事項等>

#### 【事務局】

- 会員動向確認(11/12 時点)会員数 1000 名(前回比+3)  
新入会者 6 名 次年度休会申請者: 1 名→承認退会 3 名
- 施設代表者会議: 2 月で日程調整中. 県士会活動の紹介, 新生涯教育制度をテーマに入れる予定.
- 地区ミーティング  
宇部小野田地区: 第 1 回地区ミーティング実施 (10/28(月) 19:00~20:00 Zoom) 参加: 12 名  
自己紹介, 担当部会紹介, 現状と課題について情報共有
- 山口地区: 第 2 回山口地区ミーティング実施 (9/28 (土) 対面にて開催) 参加者: 15 名
- 萩・長門地区: 地区ミーティング 12 月開催予定 (日時, 内容調整中)

#### □災害対策室

- 2024 年度大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練について  
9/25~10/25 訓練実施  
会員返信 507/995 名 51% 施設返信 104/220 47% 昨年とほぼ同程度
- 2024 年度士会-協会災害対策担当者情報交換会  
10/26 Zoom開催 赤木OT参加
- 山口 JRAT 事務局の所在地が変更あり (よしみず病院→山口大学医学部附属病院)

#### 【財務部】

- 補正予算  
156,100 円. 部局の予算の再編成の検討実施.

#### 【事業部】

##### □一般公開講座企画実行委員会

- 第 2 回会議予定 11/25 Zoom 今後の方向性などを検討.

#### 【学術部】

- R7/3/9 (日), 共通研修 9.10 未履修者向けの研修会予定. →県士会ニュース及び HP などで周知

##### □査読委員会

- 査読指針の見直しを検討予定. 査読委員会終了後に次年度の学会への引き継ぎなどを予定.

##### □県学会在り方検討委員会

- 査読指針が決定後に引き継ぎを予定.

##### □学会運営委員会 (R6 年度周南地区担当)

- 10/20(日) 第 35 回山口県作業療法学会開催 周南市学び・交流プラザ.  
参加者 149 名 内分け: OT 会員 (県内 129 名 県外 1 名) 他職種 2 名, OT 学生 17 名
- 演題発表 19 演題 (口述 14, ポスター 5)

##### (R7 年度: 山口地区担当)

- 学会長: 原 OT, 実行委員長: 古谷 OT に決定.

##### □機関誌発行委員会

- 冊子は各施設に 1 部ずつ, 個人での希望者に 1 部配布予定.  
PDFデータはパスワード管理でホームページに

掲載予定.

冊子完成は 12 月半ば予定.

【地域共生社会推進部】

□地域リエイブルメント推進委員会

- ・ 第 4 回会議(11/12)  
11/23 研修会, 地区別勉強会と合同開催するフォローアップ研修, 県士会ニュースでの紹介について検討予定
- ・ 市町担当者会議(グループ別開催)  
11/23 研修会と地区別勉強会の打ち合わせを実施.
- ・ 研修会について  
第 2 回:11/23(土) 対面 1 日研修 山口県立総合医療センター  
午前-市町担当者主導でグループごとに模擬地域ケア会議,  
午後-研修「動機づけ面接」 講師:池田晶代 OTR(吉南病院)  
第 3 回:6 地区で対面形式にて実施予定. 委員と市町担当者・地区別勉強会担当者で内容を検討中. 基本的な位置づけは地域支援事業のフォローアップになるが, 各地区のニーズに合わせて内容を調整中.

【教育部】

- ・ 現職者共通研修:  
11/17(日) 場所:山口コメディカル学院  
①作業療法生涯教育概論:木下大介氏, ②日本と世界の作業療法の動向:斎藤隆一氏、③職業倫理:上野祥志氏, ④事例報告と事例研究:徳若雅之氏  
12/8(日) 場所:YIC リハビリテーション大学校  
①保険・医療・福祉と地域支援:岡藤農氏, ②実践のための作業療法研究:古谷正登氏、③作業療法における協業・後輩育成:天野真理子氏, ④作業療法の可能性:熊田美紗子氏
- 臨床実習指導者養成講習会  
・ 11/30(土)・12/1(日)  
場所:山口コメディカル学院
- MTDLP 研修会  
・ 基礎研修:10/27(日) 書き方研修:1/26(日) 事例検討会:2/16(日)

【広報部】

- ・ 11/10 レノファ山口ホームゲーム最終戦での啓発活動終了  
(学生参加:2 年生 11 名, 1 年生 6 名)  
来場者 (サッカーボーリング:203 名, 顔パネル:100 名, その他, 塗り絵・応援メッセージ記載など)
- ・ 法人サポーター契約を 3 口から 1 口に変更
- ・ 部局からの HP の活用について検討中  
→自動車運転委員会から随時, 情報掲載可能かどうかの相談. 県士会委員に自動車学校の問い合わせ先やサポート事業の案内など情報提供の場として検討.

□啓発活動委員会

- ・ 周南地区  
10/14 ぶち元気がいいねフェスタ終了(学生:2 年生 2 名)  
10/27 下松市福祉健康まつり終了 (学生:1 年生 1 名)
- ・ 山口地区  
11/3 おごおり福祉まつり終了(学生:2 年生 2 名 1 年生 2 名)
- ・ 宇部・小野田地区  
11/17 SOS 健康フェスタ終了

□高校生 1 日体験実行委員会

- ・ 今年度の事業は終了. 感染症の流行に左右されるため, 並行して行える企画の検討が必要.

□県士会ニュース編集委員会

- ・ 12 月号をもって, 5 名の新理事紹介コーナーが終了

【渉外部】

- ・ 11/24 第 2 回公明党政策懇談会に参加予定. 地域包括ケアシステムの中での作業療法士の活用について意見交換する予定.

- ・ 山口市委託事業(訪問 C)について:  
出務者は OT 協会の上乗せプラン加入.  
11/18 Zoom 会議実施(OT 間での情報交換会)  
予算は地域リエイブルメント推進委員会で計上

□認知症支援委員会

- ・ 12/2 19:00~21:00 Zoom ミーティング予定
- ・ 12/8 協会主催の情報交換会予定. →鈴木 OT 参加予定.
- ・ 12/21 の認知症カフェサミットの協力依頼に対して参加を検討

□運転と地域移動支援委員会

- ・ 11/25(月) 第 4 回委員会開催予定
- ・ 12/7(土)2024 年度第 2 回勉強会開催予定 場所:徳山リハビリテーション病院.
- ・ Eisai セミナー講師依頼あり 田中 OT が対応予定
- ・ 協力自動車学校への問い合わせカードを HP 掲載依頼済
- ・ 次年度予定として, 法制度や裁判事例などについて弁護士へ依頼を検討. 診断書を記載する医師向けの研修会の企画を検討. 県士会として開催する場合,

□こども支援委員会

- ・ 10/24・10/30 5 歳児健診への参画推進に係る士会への説明会 委員数名参加
- ・ 11/20 山陽小野田市母子保健推進委員研修会 講師 上田 OT
- ・ R7/2/16(日) 10:00~12:00  
こども支援研修会 オンライン研修  
講師:仲間知穂先生(YUIMAWARU 株式会社)  
内容:学校と家庭と一緒に叶える「届けたい教育」
- ・ 5 歳児健診について:協会より行政へ作業療法士の登用について文書配布予定. 委員会の中で情報共有, 対応の検討.

□住環境福祉機器委員会

- ・住環境福祉機器全県研修会  
開催日:R6/12/21(土)10:20~12:20  
場 所:徳山駅賑わい交流施設(交流室1)  
生活行為工夫情報事業の事例集を配布予定.  
<生活行為工夫情報事業担当>  
日本作業療法士協会 生活行為工夫情報事業
- ・西部ブロック連絡会研修会  
開催日:R6/12/1(日)10:00~12:30  
場 所:ふくふくプラザ 岡 OT 参加予定

【制度対策部】

□介護保険対策委員会

- ・R6 年度 第 2 回山口県介護保険関係団体連絡協議会連絡会議 古谷 OT  
内容は R6 年度の振り返りと次年度の企画検討.  
振り返りとしては, 現地参加が少なかったので広報の方法について検討. 次年度は総合事業のガイドライン改定に伴い, 介護保険の限らず幅広い分野について企画予定.

【常設委員会】

□訪問リハビリテーション研修会運営委員会

- ・第 15 回山口県訪問リハビリテーション実務者研修会 ※参加予定者が少ないため再配信予定.  
日時:R6/12/14(土)10:00~17:15  
テーマ:「訪問リハスタッフに必要な基本スキルを学ぶ」  
「コミュニケーション機器の説明・体験(仮)」ダブル技研株式会社 西日本営業所 所長 吉本真一郎氏  
「呼吸に関する医療機器や呼吸リハビリテーショ

ンについて」 関門医療センター 理学療法士 石光 雄太氏  
「生活面接の在り方」 原田訪問看護センター 看護師 原田 典子氏  
会場:山口コ・メディカル学院

□中国地区合同研修会運営委員会

- ・R6/10/5・6 に広島県士会主催で開催. 山口県からは 5 名が現地参加, 3 名が Zoom で参加.
- ・R7 年は山口県が担当  
開催時期は 12/6 日(土), 12/7 日(日)を予定.  
2 日開催か 1 日開催かを検討中

【特設委員会】

□地域保健総合推進事業委員会

- ・第 2 回委員会(リモート開催) 11/6(水)19:00~20:30 古谷 OT  
地域保健事業総合推進研修会や他セミナーの内容共有, 今後の取り組みや検討課題を整理

□司法領域推進委員会

- ・R6 年度山口県医療観察制度運営連絡協議会 R7/1/31 池田 OT 参加予定.

□新規会員増のための検討委員会

- ・11/23 48 協議会で新規会員増について情報交換.
- ・養成校の学生も職能団体の活動を経験できる様に, 研修会などに参加できるように研修会案内を学校に送付することも検討. 作業療法士がどのような研修を受けているかなどを知るの必要.





話のネタの  
豆知識!

# しっちよる？



## 新年明けましておめでとうございます

2025 年もしっちよるから豆知識をお伝えできればと思います。

さっそくですが、【2025 年問題】という言葉 皆さんお聞きしたことがあるでしょうか？

新年一発目のしっちよるはそんな時事ネタからご紹介します。

2025 年にはいわゆる『団塊の世代』800 万人全員が 75 歳以上、つまり後期高齢者となります。

2025 年問題とは、超高齢社会が訪れることで生じる様々な影響を指します。

団塊の世代は、第一次ベビーブームの時期に生まれた方々で、この世代の方が 75 歳以上を迎えることで、総人口 1 億 2000 万人のうち、後期高齢者の人口が約 2000 万人に達します。

それに伴う影響・・・

- 社会保障費の負担増
- 医療、介護の体制維持困難
- ビジネスケアラー増
- 人材不足 などなど

医療面での問題をもう少し深掘していくと……

### ● 働き手不足による医療体制の崩壊

後期高齢者に相当する人口増大がもたらす事態は、病院を訪れる患者や介護の利用者の増加です。その結果、働き手が不足することで医療体制が崩壊することが懸念されています。2025 年に必要となる看護職員・介護職員も厚生労働省による試算が出されていますが、追いついていないのが現状です。

### ● 医療費削減による病院経営の悪化

2025 年は後期高齢者急増による社会保障費の増大が懸念されており、また同時に予想されているのが、生産人口減少とそれに伴う税収の減少です。診療報酬が削減方向に見直され、国や自治体からの援助も減少した場合、多くの病院で経営悪化に陥り、病院やクリニックを維持できなくなる可能性が指摘されています。

### ● 認知症患者の増加

認知症高齢者数は 2002 年時点では 150 万人でしたが、2012 年には 462 万人、2025 年には約 700 万人に達すると推定されています。認知症患者への介護は精神的な負担が大きく、身内で介護しきれないパターンも多いため、介護サービスを利用する比率も増大します。こうした認知症患者の増大の懸念に対して、医療・介護サービスの体制改善や、認知症予防の取り組みが注視されています。

# 記事の掲載依頼について

☆ 原稿締め切り日は定例で毎月第2日曜日としております。(変更の場合あり)  
 次回2月号(No.349)は令和7年1月12日が締め切りで、発行日は令和7年2月6日頃です。  
 記事掲載希望の方は下記E-MAILアドレスへ送ってください。

E-mail: [yot\\_news@hotmail.co.jp](mailto:yot_news@hotmail.co.jp)

(書式はWord、フォントは明朝 10.5P 英数字は半角でお願いします。)

\*編集の都合上、レイアウト等一部変更させて頂くことがあります。ご了承ください。

☆ ニュースに対するご意見、ご感想をお待ちしています。

<県士会ニュース編集委員会> 編集委員長: YICリハビリテーション大学校 石丸 拓也  
 (TEL) 0836-45-1000 (FAX) 0836-45-1010



山口県作業療法士会  
LINE公式アカウント



山口県作業療法士会  
公式 Instagram



それっちゃデジタル版

## 【編集後記】

あけましておめでとうございます。

あっという間に1年が過ぎ、今年は2025年で令和7年になります。令和になってもう7年…。年を重ねるごとに、月日が過ぎる速さに驚かされ、毎年口癖のように言ってしまいますね。今年の1年もまたさらに早く感じることでしょう。今年の私の抱負は、心電図検定(2or3級)を受けて、合格することです。今年もまた勉強の日々ですが、自己研鑽が当たり前の職業。臨床と合わせて勉強して毎年知識を深めていけたらと思っています。



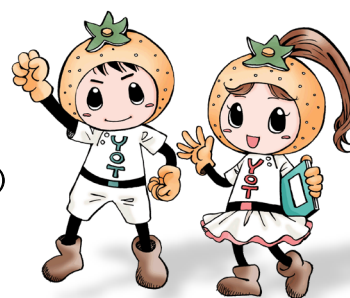
文責: 山本



月1回発行

- 発行: 山口県作業療法士会 ニュース編集委員会
- 編集担当: 石丸 拓也 (専門学校 YICリハビリテーション大学校)
- 山本 隆次 (医療法人 愛の会 光風園病院)
- 吉長 卓真 (医療法人社団 宇部中央病院)
- 鍵本 州英 (介護老人保健施設 寿光園)
- 岡本 春奈 (リハビリデイサービスプラスワン)

- 印刷所: 社会福祉法人山口県コロニー協会経営 ワークショップ・山口 コロニー印刷



《一般社団法人 山口県作業療法士会 事務局》

〒753-0851 山口県山口市黒川 2572-1 メゾン西京 103

事務 児玉・岡崎(Tel/Fax: 083-920-0171 Mail: [ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com](mailto:ymgc-ot@ymgcot.onmicrosoft.com))

Web: <http://www.y-ot.jp/>